

製品名: PDRG1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15933**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	19kDa

抗原情報

遺伝子名	PDRG1
別名	PDRG1; C20orf126; PDRG; p53 and DNA damage-regulated protein 1
遺伝子 ID	81572.0
SwissProt ID	Q9NUG6
免疫原	抗血清はヒト PDRG1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 58-107

背景

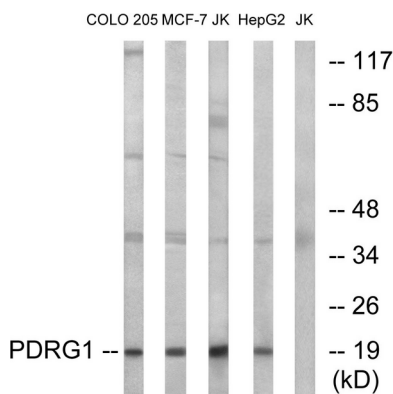
機能:シャペロンを介したタンパク質フォールディングに役割を果たす可能性があります。誘導:UV によって誘導され、TP53/p53 によって抑制されます。類似性:プレフォールディング サブユニット ベータ ファミリーに属します。組織特異性:正常な精巣で主に発現

し、他の臓器でも低下しているが検出されます。、機能:シャペロンを介したタンパク質フォールディングに役割を果たす可能性があります。、誘導:UVによって誘導され、TP53/p53によって抑制されます。、類似性:プレフォールディング サブユニット ベータ ファミリーに属します。、組織特異性:正常な精巣で主に発現し、他の臓器でも低下しているが検出されます。、

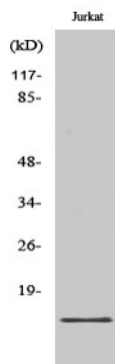
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達、DNA/RNA、DNA 損傷と修復、DNA 損傷応答、p53、シグナル伝達、タンパク質輸送、シャペロン、その他のシャペロン

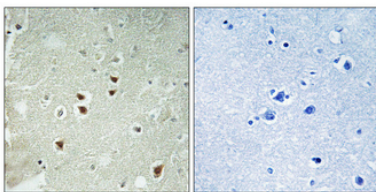
画像データ



PDRG1 抗体を用いた Jurkat 細胞、COLO 細胞、MCF-7 細胞、HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



PDRG1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。